

全国一般神奈川

発行者
 全国一般労働組合全国協議会神奈川
 横浜市中区翁町1-5-14
 新見翁ビル4F
 TEL. FAX.
 045-319-4391

26春闘で物価高を上回る賃上げを獲得しよう!



中小・非正規労働者の生活は、収束の見えない物価高、それを下回るわずかな賃上げという実質賃金低下の状況に直面し、ますます困窮し続けています。一方で、マスコミで報道されているような大企業や一部の特定業種の大規模賃上げ、バブルともいえるような株価高騰によって格差社会が進行しています。さらに追い打ちをかけるように2月末のアメリカ・イスラエルによるイラン武力攻撃により、中東地域の不安定化とホルムズ海峡封鎖が懸念され、原油やLNG価格の高騰も危惧されます。物価高を吸収できる賃上げなしに私たちの生活は守ることができません。

一方で、全国加重平均が1000円を超えた昨年の全国の最賃審議会の結果を踏まえ、石破前政権が掲げた2020年代に全国どこでも1500円という約束さえ、高市政権は反故にしようとする姿勢を見せています。命と生活を守る労働組合の存在意義として、春闘に全力で取り組み、春闘を地域に広げていくことが求められます。

すべての職場で要求書を出して交渉にのぞもう

労働分配率の低下とその結果としての実質賃金の低下は、労働組合の組織率が下がり続け、労働者が対等な立場で使用者と対峙して交渉する場自体が消失してきた結果ともいえます。私たち全国一般神奈川でもすべての職場で春闘要求書の提出、交渉が実現できているわけではありませんが、春闘学習会での事例を活用して要求交渉に妥結(協定)という労働関係を一步ずつ積み上げていくことが大きな課題です。要求なくして交渉なし、交渉なくして成果なし、結果として労使関係の定着は図り

れません。

統一要求基準を活用し職場状況に対応した交渉を目指そう

各業種で新卒採用者の初任給の高額設定など、少子化による八掛け社会を見据えた人材確保競争もエスカレートしてきています。一方で、主要先進国の中で格差が相対的に大きくかつ拡大している日本社会においては、特に社会インフラを支えるエッセンシャルワーカーの現場が低賃金だけでなく慢性的な人員不足による過酷な労働環境に直面しています。

全国協の統一要求基準である「基本給月給2万6千円の



組織内学習会で春闘の取り組みを共有

2月22日の支部代終了後、Lプラザで全国一般神奈川の26春闘学習会が開催された。

全国一般神奈川で春闘を取り組む2支部、1分会、5つ

賃上げ、時給換算1500円以上)は、8時間働けば生活していくことのできる賃金、また企業の規模間や雇用形態による賃金格差を前提にしています。統一要求基準を交渉に生かしながらも、ベースアップ以外の各種手当、介護や育児休業にかかわる独自休業補償、職場内賃金格差など、各職場の状況にあった交渉に積極的に取り組み、成果を毎年積み上げていくことが次年度以降の交渉に生きると同時に職場に組合を根付かせることにつながります。団結してともに春闘に取り組みしましょう。

(八木)

の職場から、要求書の内容やこれまでの交渉経緯、26春闘における課題についての報告を受け、共有を行った。事業内容や形態、職種はそれぞれ違い、要求にも違いはあるが、自分たちの労働条件や職場環境の改善を使用者に任せるとはならず、労働者等の原則に基づき、働く者の要求と交渉によって決めていくという取り組みの姿勢は同じだ。

「春闘」は、個別企業・事業体の取組みを横につなげて連帯し、働く者の権利向上をめざす社会的運動だ。今回共有したことを活かしながら闘いを進めよう! (書記局)

スケジュール

- 3月11日 19時 事務所・LINE 神奈川合同支部会議
- 3月12日 19時 事務所 県共闘幹事会
- 3月13日 11時 ビステオン本社前 神奈川春闘共同行動
- 3月15日 10時 事務所 機関紙発送作業
- 3月15日 14時 寿公園 寿労働相談
- 3月15日 13時 上野水上音楽堂横広場 マーチ・イン・マーチ2026
- 3月16日 19時 事務所 第6回担当者会議
- 3月17日 18時30分 砂子局 川崎京町郵便局団交
- 3月19日 13時 会社 日比谷花壇団交
- 3月19日 13時30分 オンライン ビステオン第14回期日
- 3月22日 10時・11時 事務所 PFT会議・郵政対策会議
- 3月22日 14時 事務所 第6回支部代表者会議
- 3月23日 18時 Lプラザ 労働セミナー
- 3月25日 10時 県労委(Lプラザ) 誠知クリニック第1回調査期日
- 3月26日 17時30分 横浜西口 JAL横浜西口情宣行動
- 3月26日 19時 事務所 県共闘事務局会議
- 3月29日 10時30分 本厚木 春のお花見会 組合レク
- 3月30日 13時30分 中労委603 テクノウエーブ中労委第2回調査

さようなら原発 とめよう原発！ 3・7全国集会



福島原発事故から15年を迎え3月7日代々木公園で、とめよう原発！全国集会が開催されました。全国から8500名の労働者市民が結集し、原発再稼働を許さず、全ての原発の廃止を実現しようと決意を新たに確認しました。

集会では『さようなら原発』一千万署名市民の会』呼びかけ人・鎌田氏から「高市政権は施政方針演説で15年前の福島原発の事故への反省もなく原発の再稼働を加速すると宣言していま

す。私たちは再稼働を許さない運動を拡大しましょう。」との挨拶がされ、メインスピーチでの盛岡大学学長／原子力資料情報室理事・長谷川公一氏からは「福島原発事故は人災です。東電と政府が引き起こした犯罪です。2022年6・17福島原発事故訴訟の国の責任は認めないとの最高裁判決以降自民党政権は原発再稼働を進め、新規建設をももくろん



日吉台地下壕で 戦争を嫌悪する

～県共闘平和学習～

2月28日に日吉台地下壕保存の会が行う見学会に参加しました。今は若者でにぎわう日吉は先の大戦中は軍都の様相を呈していたことや、連合艦隊司令部の地下壕が5kmに渡って張り巡らされていることを知っている人は意外に少ないのではないのでしょうか。戦後40年間、本格的調査は行われなかったとのことですが、1989年に保存の会が発足し、調査・研究や保存や、戦争の歴史を後世に伝える見学会を開き、今では児童・生徒の見学も増えているそうです。私は沖

縄の海軍司令壕を平和行進のときに見学したことがありますが、そもそも海軍が内陸に地下壕を掘らざるを得ない段階で、状況は絶望的です。敗戦の1年前に建設が始まった日吉の通信室で受信した電文は、窮地に追い込まれて始めた無謀な特攻の飛行機からの最後のモールズ信号、戦艦大和の沈没の様子など悲惨なものばかりとのことでした。まさにその場所での当時の状況を聞くと、本当に戦争は愚かな行為だと痛感します。戦争経験者が減少する中、日吉地下壕を「平和の史跡」とし

て後世に語り伝えていくとする保存会の活動を応援したいと思いましたが、平和の尊さを噛みしめながら帰路についた矢先、アメリカとイスラエルがイランに国連憲章、国際法を無視して先制攻撃したとニュースを知り、虚脱感に襲われました。権力者の身勝手被害を受けるのはいつも市民や労働者です。ここは落ち込むことなく、私たちも軍拡が何の解決にもならないことを組合内外に強く訴えていきましょう！ (清水)

全国一般神奈川 レクリエーション企画 春のお花見会のお知らせ



※今年は場所を変え、相模川・中津川・小鮎川が同時に合流している場所にある河川敷でお花見を行います。

日時 2026年3月29日(日) 10:30~15:00位
場所 相模川三川合流地点河川敷 (写真)
(小田急線「本厚木」駅 徒歩17分)
会費 無料

※組合で多少の飲物とおつまみ類は用意いたします。現地の会場に行くまでにイオンやOKストア、コンビニがありますので各自でお好きな物をご購入下さい。

※小田急線本厚木駅 東口改札前 10:00に集合！
連絡先：瀧山 携帯 080-1199-0233

誠知クリニック 労働委員会申し立て

第1回調査期日:3月25日 10時～

不誠実な団交を許さない！応援よろしくお願ひします